



Nippon Professional Baseball Organization
Hp: www.npb.or.jp

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2017年11月29日

日本プロフェッショナル野球組織
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパー J S A T 株式会社

2017 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞

宮崎敏郎選手(横浜DeNAベイスターズ)と栗山巧選手(埼玉西武ライオンズ)に決定！

セントラル、パシフィック両リーグが第三者公式表彰として制定しておりますスカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞(協賛:スカパーJSAT株式会社、以下「本賞」)の今年度の受賞選手が、セ・リーグは 横浜DeNAベイスターズの 宮崎敏郎選手、パ・リーグは 埼玉西武ライオンズの 栗山巧選手に決定いたしました。

本賞は、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打などを放った選手(セ・パ両リーグの各1選手)に贈られる賞です。「最後の一球まで何が起こるか分からない」と言われる野球というスポーツの象徴的なプレーであるサヨナラ打を称える本賞は、プロ野球全12球団公式戦全試合を放送し、ファンのみなさまの胸が熱くなるゲームを最後までお届けしているスカパー！の想いと連動した賞であり、今シーズン記録されたセ・リーグ42試合、パ・リーグ33試合のサヨナラゲームの中から、「最も劇的な一打」を選出しています。受賞両選手にはそれぞれオリジナルトロフィーと賞金200万円が贈られます。

「2017 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」受賞選手

セントラル・リーグ

みやざき としろう

宮崎 敏郎 選手（横浜DeNAベイスターズ）

～プロ野球史上初 3者連続本塁打でのサヨナラ勝利～

宮崎選手は、8月22日（火）横浜スタジアムで行われた対広島東洋カープ18回戦、5対5で迎えた9回裏無死走者なしの場面で打席に立ち、左中間へ劇的なサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合は、横浜DeNAが、初回に先取点を挙げるものの投手陣が8回までに5失点し、8回を終わって2対5と3点のビハインドのまま9回の攻撃に入ります。9回裏、先頭の柴田選手が安打で出塁し、続く筒香選手が2点本塁打を放ち1点差に迫ると、続くロペス選手にもソロ本塁打が飛び出し、試合を一気に振り出しに戻します。2者連続本塁打の同点で観客の期待が最高潮に達したなか、宮崎選手に打席が回ると、1ストライクからの2球目を左中間スタンドへ運び、劇的な3者連続本塁打で試合を決めました。宮崎選手は自身初のサヨナラ打。また、3者連続本塁打でのサヨナラ勝ちとは、プロ野球史上初の快挙となります。

パシフィック・リーグ

くりやま たくみ

栗山 巧 選手（埼玉西武ライオンズ）

～9回2死 代打・サヨナラ3点本塁打～

栗山選手は、8月17日（木）メットライフドームで行われた対東北楽天ゴールデンイーグルス18回戦、0対0で迎えた9回裏二死一、二塁の場面で代打で出場し、左翼席へ劇的なサヨナラ本塁打を放ちました。この試合は、埼玉西武・菊池、東北楽天・安樂の両先発投手の好投で終盤まで両チーム無得点。東北楽天は、継投で8回まで無失点で切り抜け、菊池投手も9回を被安打2、無失点で投げ抜き、9回裏を迎えました。埼玉西武は二死無走者から、外崎選手の二塁打、炭谷選手の死球で好機を作ると、代打・栗山選手が2ボール1ストライクからの4球目を左翼席へ打ち返し、チームはチームを5連勝に導きました。埼玉西武は東北楽天と熾烈な順位争いを繰り広げましたが、このサヨナラ本塁打がチームに勢いを与え、最終順位2位となる大きな原動力になりました。栗山選手のサヨナラ打は、今年5月21日（日）福岡ソフトバンク戦でのサヨナラ本塁打に続き通算7本目、代打サヨナラ本塁打はプロ入り16年目で初となります。

【2017 セントラル・リーグレギュラーシーズン公式戦 サヨナラ試合一覧 全42試合】

☆セ・リーグ 本塁打によるサヨナラ 16試合

	月日	サヨナラ打者	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前 スコア	走者	個人回数	備考
1	4月1日	阿部	巨人	中日	4x-2	左越本③	9回	1-2	2死1、2塁	①	逆転
2	4月2日	鵜久森	東京ヤクルト	横浜DeNA	8x-4	左越本④	10回	4-4	1死満塁	①	代打
3	4月6日	原口	阪神	東京ヤクルト	5x-4	左越本①	11回	4-4	無死無走者	①	
4	5月9日	大松	東京ヤクルト	広島東洋	3x-2	右越本①	12回	2-2	無死無走者	①	代打
5	5月14日	荒木	東京ヤクルト	中日	5x-1	左越本④	9回	1-1	2死満塁	①	
6	5月19日	ビシエド	中日	広島東洋	5x-3	左中本②	10回	3-3	2死1塁	①	
7	6月14日	鈴木	広島東洋	オリックス	7x-6	左中本①	12回	6-6	無死無走者	①	
8	6月18日	亀井	巨人	千葉ロッテ	7x-5	右越本③	12回	4-5	1死1、2塁	①	逆転
9	7月23日	筒香	横浜DeNA	巨人	8x-6	左中本②	9回	6-6	2死1塁	①	
10	7月26日	大松	東京ヤクルト	中日	11x-10	右中本①	10回	10-10	1死無走者	②	代打
11	8月18日	宇佐見	巨人	横浜DeNA	9x-7	右越本②	10回	7-7	2死2塁	①	
12	8月22日	宮崎	横浜DeNA	広島東洋	6x-5	左越本①	9回	5-5	無死無走者	①	
13	8月30日	糸井	阪神	東京ヤクルト	4x-3	右中本①	10回	3-3	2死無走者	①	
14	9月5日	寺内	巨人	中日	11x-8	左越本③	11回	8-8	1死2、3塁	①	
15	9月5日	安部	広島東洋	阪神	8x-7	右中本②	9回	6-7	1死2塁	②	逆転
16	9月6日	宮崎	横浜DeNA	東京ヤクルト	1x-0	左越本①	11回	0-0	無死無走者	②	

【2017 セントラル・リーグレギュラーシーズン公式戦 サヨナラ試合一覧 全42試合】

☆セ・リーグ 本塁打以外のサヨナラ 26試合

	月日	サヨナラ打	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前 スコア	走者	個人回数	備考
1	4月1日	安部	広島東洋	阪神	9x-8	二安①	10回	8-8	1死2、3塁	①	
2	4月13日	鶴久森	東京ヤクルト	中日	3x-2	左前安①	9回	2-2	2死3塁	②	代打
3	4月14日	白崎	横浜DeNA	東京ヤクルト	4x-3	三安①	10回	3-3	1死3塁	①	
4	4月14日	ゲレーロ	中日	巨人	3x-2	左前安①	12回	2-2	2死2、3塁	①	
5	4月18日	會澤	広島東洋	横浜DeNA	4x-3	中前安①	9回	3-3	1死2.3塁	①	
6	4月19日	-	中日	阪神	4x-3	三ゴ失	9回	3-3	2死2.3塁	-	
7	5月6日	柴田	横浜DeNA	東京ヤクルト	6x-5	中越2①	11回	5-5	1死2塁	①	
8	5月26日	藤井	中日	東京ヤクルト	3x-2	右中2①	9回	2-2	2死1塁	①	
9	6月4日	岡崎	阪神	北海道日本ハム	4x-3	左線安①	11回	3-3	1死満塁	①	
10	6月15日	原口	阪神	埼玉西武	3x-2	左前安①	10回	2-2	1死満塁	②	
11	6月23日	武内	東京ヤクルト	横浜DeNA	8x-7	中越安①	10回	7-7	1死2塁	①	
12	6月25日	石川	巨人	中日	4x-3	中前安①	9回	3-3	1死1.3塁	①	代打
13	7月9日	糸原	阪神	巨人	7x-6	中越2①	9回	6-6	2死1.2塁	①	
14	7月25日	山田	東京ヤクルト	中日	9x-8	四球①	10回	8-8	2死満塁	①	
15	7月30日	相川	巨人	横浜DeNA	5x-4	左中2②	9回	3-4	2死1.3塁	①	逆転
16	8月10日	大島	中日	広島東洋	6x-5	中前安①	9回	5-5	1死3塁	①	
17	8月16日	倉本	横浜DeNA	中日	3x-2	中越2①	9回	2-2	1死1塁	①	
18	8月17日	福留	阪神	広島東洋	5x-4	中犠飛①	9回	4-4	1死満塁	①	
19	8月20日	エルドレッド	広島東洋	東京ヤクルト	6x-5	中越安①	10回	5-5	2死2塁	①	
20	8月22日	リベロ	東京ヤクルト	阪神	5x-4	中前安①	9回	4-4	2死3塁	①	
21	8月23日	梶谷	横浜DeNA	広島東洋	7x-6	右中2①	10回	6-6	無死1塁	①	
22	8月24日	倉本	横浜DeNA	広島東洋	5x-4	二安①	9回	4-4	2死2塁	②	
23	9月6日	會澤	広島東洋	阪神	4x-3	右越安①	11回	3-3	1死2塁	②	
24	9月9日	鳥谷	阪神	横浜DeNA	2x-1	中前安①	12回	1-1	2死満塁	①	
25	9月10日	伊藤隼	阪神	横浜DeNA	7x-6	右越安①	9回	6-6	2死満塁	①	代打
26	9月24日	藤井	中日	広島東洋	3x-2	左越2①	9回	2-2	2死2塁	②	

【2017 パシフィック・リーグレギュラーシーズン公式戦 サヨナラ試合一覧 全33試合】

☆パ・リーグ 本塁打によるサヨナラ 7試合

	月日	サヨナラ打者	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前 スコア	走者	個人回数	備考
1	5月21日	栗山	埼玉西武	福岡ソフトバンク	7x-6	中越本①	9回	6-6	1死無走者	①	
2	6月9日	ロメロ	オリックス	中日	4x-2	左越本②	10回	2-2	無死1塁	②	
3	6月25日	福田	福岡ソフトバンク	埼玉西武	7x-6	右越本②	9回	5-6	2死1塁	①	逆転
4	7月23日	アマダー	東北楽天	オリックス	3x-2	右中本①	9回	2-2	無死無走者	①	
5	8月1日	ロメロ	オリックス	福岡ソフトバンク	5x-4	左中本①	12回	4-4	1死無走者	③	
6	8月17日	栗山	埼玉西武	東北楽天	3x-0	左越本③	9回	0-0	2死1,2塁	②	代打
7	10月6日	吉村	福岡ソフトバンク	オリックス	4x-3	左中本①	12回	3-3	無死無走者	①	代打

【2017 パシフィック・リーグレギュラーシーズン公式戦 サヨナラ試合一覧 全33試合】

☆パ・リーグ 本塁打以外のサヨナラ 26試合

	月日	サヨナラ打	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前 スコア	走者	個人回数	備考
1	4月16日	聖澤	東北楽天	北海道日本ハム	4x-3	右中2①	10回	3-3	1死1.2塁	①	代打
2	4月19日	浅村	埼玉西武	東北楽天	5x-4	右中2①	12回	4-4	1死1塁	①	
3	4月21日	デスパイネ	福岡ソフトバンク	東北楽天	4x-3	中犠飛①	12回	3-3	1死満塁	①	
4	4月27日	-	オリックス	埼玉西武	3x-2	失策	9回	2-2	2死2塁	-	
5	4月29日	田中賢介	北海道日本ハム	東北楽天	3x-2	右前安①	9回	2-2	2死1.3塁	①	
6	5月3日	大田	北海道日本ハム	千葉ロッテ	2x-1	中前安①	9回	1-1	無死満塁	①	
7	5月7日	駿太	オリックス	北海道日本ハム	4x-3	右前安①	12回	3-3	1死満塁	①	
8	5月10日	今宮	福岡ソフトバンク	オリックス	3x-2	中前安①	10回	2-2	1死2.3塁	①	
9	5月19日	根元	千葉ロッテ	東北楽天	4x-3	右前安①	10回	3-3	1死2.3塁	①	
10	5月26日	清田	千葉ロッテ	オリックス	5x-4	左越安①	9回	4-4	2死2.3塁	①	
11	5月31日	駿太	オリックス	東京ヤクルト	2x-1	右線2①	10回	1-1	2死2塁	②	
12	6月6日	柳田	福岡ソフトバンク	東京ヤクルト	2x-1	三安①	10回	1-1	2死3塁	①	
13	6月7日	ロメロ	オリックス	阪神	5x-4	左前安①	9回	4-4	1死満塁	①	
14	7月17日	加藤	千葉ロッテ	オリックス	3x-2	左越2②	9回	1-2	2死満塁	①	逆転
15	7月20日	松本	北海道日本ハム	東北楽天	4x-3	二安①	11回	3-3	1死1.3塁	①	
16	7月21日	島内	東北楽天	オリックス	4x-3	右前安①	10回	3-3	2死2塁	①	
17	8月4日	阿部	東北楽天	千葉ロッテ	3x-2	右越安①	9回	2-2	2死1.2塁	①	
18	8月10日	銀次	東北楽天	北海道日本ハム	4x-3	左中2①	11回	3-3	1死1.2塁	①	
19	8月17日	-	北海道日本ハム	千葉ロッテ	8x-7	失策	11回	7-7	1死1.2塁	-	
20	9月3日	デスパイネ	福岡ソフトバンク	東北楽天	1x-0	中前安①	9回	0-0	2死1.2塁	②	
21	9月17日	栗山	埼玉西武	福岡ソフトバンク	3x-2	四球①	10回	2-2	1死満塁	③	
22	9月18日	銀次	東北楽天	千葉ロッテ	4x-3	死球①	9回	3-3	1死満塁	②	
23	9月18日	金子侑	埼玉西武	福岡ソフトバンク	14X-13	左線2①	10回	13-13	1死1.2塁	①	
24	9月24日	鈴木	千葉ロッテ	北海道日本ハム	4x-3	右前安①	12回	3-3	1死2.3塁	①	
25	9月28日	西川	北海道日本ハム	東北楽天	4x-3	二安①	9回	3-3	1死3塁	①	
26	10月5日	井上	千葉ロッテ	東北楽天	3x-2	遊安①	9回	2-2	2死2.3塁	①	代打

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞 歴代受賞選手】

年度	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009	亀井 義行(読売ジャイアンツ)	井口 資仁(千葉ロッテマリーンズ)
2010	天谷 宗一郎(広島東洋カープ)	小久保 裕紀(福岡ソフトバンクホークス)
2011	長野 久義(読売ジャイアンツ)	松田 宣浩(福岡ソフトバンクホークス)
2012	和田 一浩(中日ドラゴンズ)	中田 翔(北海道日本ハムファイターズ)
2013	長野 久義(読売ジャイアンツ)	浅村 栄斗(埼玉西武ライオンズ)
2014	福留 孝介(阪神タイガース)	松田 宣浩(福岡ソフトバンクホークス)
2015	雄平(東京ヤクルトスワローズ)	柳田 悠岐(福岡ソフトバンクホークス)
2016	鈴木 誠也(広島東洋カープ)	吉村 裕基(福岡ソフトバンクホークス)

【月間「スカパー！ サヨナラ賞」 歴代受賞選手】

2012年度より「スカパー！ ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」に加え、月間賞として 月間「スカパー！ サヨナラ賞」を表彰しております。

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	中村紀洋(横浜DeNA)	田中賢介(北海道日本ハム)
5月	森野将彦(中日)	パルディリス(オリックス)
6月	和田一浩(中日)	ホフパワー(北海道日本ハム)
7月	石原慶幸(広島東洋)	柘田慎太郎(東北楽天)
8月	阿部慎之助(巨人)	柳田悠岐(福岡ソフトバンク)
9月	新井良太(阪神)	松井稼頭央(東北楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	平田良介(中日)	松田宣浩(福岡ソフトバンク)
5月	福留孝介(阪神)	中川大志(東北楽天)
6月	井端弘和(巨人)	吉田裕太(千葉ロッテ)
7月	藤井淳志(中日)	中村剛也(埼玉西武)
8月	坂本勇人(巨人)	柳田悠岐(福岡ソフトバンク)
9月	中村悠平(東京ヤクルト)	レアード(北海道日本ハム)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	福留孝介(阪神)	松田宣浩(福岡ソフトバンク)
5月	畠山和洋(東京ヤクルト)	浅村栄斗(埼玉西武)
6月	マートン(阪神)	高橋信二(オリックス)
7月	丸佳浩(広島東洋)	嶋基宏(東北楽天)
8月	長野久義(巨人)	浅村栄斗(埼玉西武)
9月	石原慶幸(広島東洋)	片岡治大(埼玉西武)

2016年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	杉山翔大(中日)	吉村裕基(福岡ソフトバンク)
5月	坂本勇人(巨人)	井口資仁(千葉ロッテ)
6月	鈴木誠也(広島東洋)	レアード(北海道日本ハム)
7月	筒香嘉智(横浜DeNA)	レアード(北海道日本ハム)
8月	脇谷亮太(巨人)	森友哉(埼玉西武)
9月	ギャレット(巨人)	細谷圭(千葉ロッテ)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	エルドレッド(広島東洋)	ジョーンズ(東北楽天)
5月	梵英心(広島東洋)	加藤翔平(千葉ロッテ)
6月	嶺井博希(横浜DeNA)	今宮健太(福岡ソフトバンク)
7月	福留孝介(阪神)	斉藤彰吾(埼玉西武)
8月	ロペス(巨人)	田村龍弘(千葉ロッテ)
9月	ブランコ(横浜DeNA)	松井稼頭央(東北楽天)

2017年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	鵜久森淳志(東京ヤクルト)	聖澤 諒(東北楽天)
5月	荒木貴裕(東京ヤクルト)	駿太(オリックス)
6月	亀井善行(巨人)	福田秀平(福岡ソフトバンク)
7月	大松尚逸(東京ヤクルト)	J. アマダー(東北楽天)
8月	宮崎敏郎(横浜DeNA)	栗山 巧(埼玉西武)
9・10月	安部友裕(広島東洋)	A.デスパイネ(福岡ソフトバンク)